
ああ弟よ キミに泣く

赤いりんご

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ああ弟よ キミに泣く

【Nコード】

N3621F

【作者名】

赤いりんご

【あらすじ】

弟にいじられまくりのアタシ。なんとかしなきゃって思うけど何とかできる相手じゃない。どうすればいいの！？そんな姉弟のちょっぴりエッチで笑っちゃう、そんなストーリー！。

プロローグ

ああ弟よ きみに泣く

これはあの有名な与謝野晶子の詩の一部である。

… 本当に泣けてくる。

アタシの弟につー！！

あのちんちくりんめ！

弟だからってアタシを馬鹿にして！

しかもその弟は・・・

2人もいるしー！！！！！！

2人の弟。(前書き)

あ、見てくださるんですか！
最後まで読んでいただけたら、
よければコメントくださいっ！
おねがいしますっ！！

2人の弟。

まぶしいくらいの朝日に照らされて、私はゆっくりと体を起こす。

目をこすりながらカーテンを開く。

私の目の前に広がるのは雲ひとつない青空。

…今日も私は弟にいじめられるのか。

とりあえずリビングに向かう私。

もう弟はおきている。

「遙…。」

こいつはあたしの3つ下の弟、椿悠斗《つばきゆうと》。

いつも呼び捨て。しかも朝にはキスをせまってくるし…、

「遙…、朝のキスは??」

「いやだよ。」

「俺に逆らうとどうなるか分かってんのか?」

「…はう。。。」

「ほらもっと近くに来て。」

顔が近づく。もうあたしの顔は真っ赤だと思っ

——チュ…

小さな音がして唇がはなれた。

「真っ赤だよ、遥。」

「悠斗だってちょっとは赤いじゃん。」

「ちょっと…だろ？毎日やってんだから、いい加減慣れるよ。」

当たり前のように話す悠斗。

ドスツドスツ…ガチャ。

もう一人の弟、陸が起きた。陸の性格は可愛い。

ちなみに陸は私に変なことをしたことがない。

悠斗は毎日のようにしてくるけど。

「おはよ。はるちゃん。」

なぜか私をはるちゃんと呼ぶ。

「ねえはるちゃん、今日の朝ごはんは？」

「クロワッサンだよ。」

「やった！兄ちゃんたべよう！」

「おう。」

朝ごはんは私が作る。

お母さんは小さいころに亡くなっていて、お父さんは海外に出張しているのだ。

「ごちそうさま。」

二人とも食べるのがめっちゃくちゃ早い。

2人は学校へ向かう。

悠斗は高校2年生。有名な中高一貫校の高等科に通っている。

陸は中学3年生。悠斗と同じ学校の中等科に通っている。

なぜか2人とも天才で、学年トップがこの学校に入ってからずっと続いている。

電車通学だから遅刻厳禁なのだ。

「いつてきまーす!!」

陸は大きな声を出して家を出て行く。悠斗は無言。

「いつてらっしゃーい。」

2人を送り出すと安心なのだ。
安心して生活が出来る。

2人にお風呂をのぞかれることもなく、キスをせまられることもなく、

エッチなことをされることもなく……！！

あ、ちなみに私は仕事してないです。ハイ。

前は雑貨屋さんをやっていたけど、

お父さんから毎月送られてくるお金が多くなって、別に働く必要ないからやめた。

友達に電話でもして遊びに行くか……！！

私だってまだ20歳になってない。友達と遊びたいし！

「もしもし、今からマルキュー行かない？あ、じゃあ今から行く！いつもの場所だね！」

よしっ！行ってこよ！

…ガチャっバタン。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3621f/>

ああ弟よ キミに泣く

2010年10月28日07時15分発行